



花巻市少年センターだより

令和4年
12月15日
発行



冬休みの非行防止について



市内の学校は今月下旬から冬休みに入ります。休みはクリスマスやお正月など楽しい行事が続き、子どもたちの気も緩みがちになりやすい時期もあります。

新型コロナウイルス感染防止の影響で、子ども達は外出の機会が減り、多くの時間を家庭内で過ごすことになり、これまで以上にネット・ゲーム・動画利用時間が大幅に増えることで、有害情報や危険なサイトに触れたことをきっかけとして、犯罪被害に巻き込まれるケースやゲームをやめられないなど、依存症が疑われる子どもが増え、オンラインゲームのトラブルに遭う被害が増加しています。また、昼夜逆転となり生活リズムが崩れることも考えられます。

年末年始、家族で過ごす時間が長いこの時期に、ゲームやスマートフォンなどの利用について、家庭でしっかりとルールを決めましょう。

★少年補導委員が、子どもたちのたまり場となりそうな場所を中心に巡回します。

地域の皆さんも子どもたちへの「声掛け」「気配り」等にご協力をよろしくお願いします。



令和4年度 前期（4月～9月）少年センター活動状況

実施回数

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 午前 | 0 | 3 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 午後 | 1 | 19 | 19 | 16 | 13 | 14 |
| 夜間 | 0 | 7 | 12 | 9 | 13 | 12 |
| 合計 | 1 | 29 | 32 | 26 | 27 | 27 |

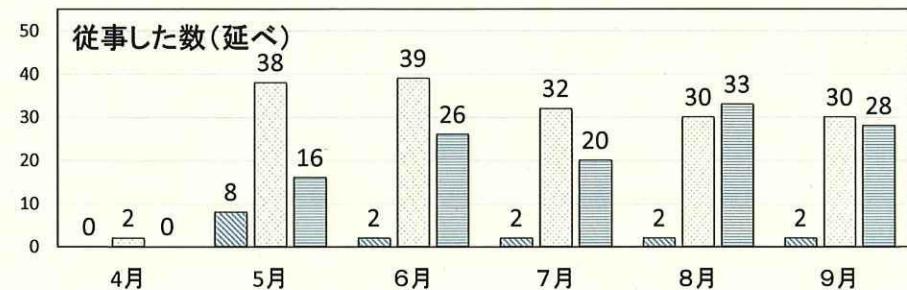
※4月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、街頭補導活動を中止した。



少年補導委員従事数(延べ)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 午前 | 0 | 8 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 午後 | 2 | 38 | 39 | 32 | 30 | 30 |
| 夜間 | 0 | 16 | 26 | 20 | 33 | 28 |
| 合計 | 2 | 62 | 67 | 54 | 65 | 60 |

※4月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、街頭補導活動を中止した。



コロナ禍で街頭補導活動（巡回）や地域の見守りがやりにくくなっていますが、少年補導委員は活動中は、マスクの通常着用や密になる状況を避けるなどの対策をして、それぞれが地域などで巡回活動を実施しています。

☆少年補導委員は活動の際、緑の腕章とオレンジ色のベストを着用しています。

「地域の子どもを育てる愛の一聲」4,849人に声掛け

令和4年7月～8月に「地域の子どもを育てる愛に一声運動」を実施しました。

●花巻市内の期間中に声をかけた子どもたち（延べ）

小学校2,487人、中学校446人、

高校生1,645人、その他271人、

計4,849人。

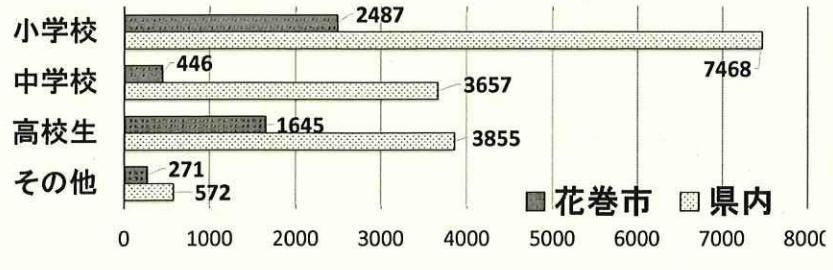
ご協力をありがとうございました。

●岩手県内（延べ）

小学生7,468人、中学生3,657人、

高校生3,855人、その他572人、

計15,552人でした。



【令和4年度 情報メディア対応能力養成講座に参加しました】

現在では、スマートフォンやパソコンを利用することはもはや特別なことではなく、インターネットなどの情報メディアは生活の一部として私たちの身近に深く浸透しています。岩手県は、少年の非行・被害を未然に防ぐことを目的として、青少年健全育成関係者など対象に、インターネット上の有害情報やネットを巡る問題、トラブル、ネット依存など、少年を取り巻く現状への理解を深めるために、12月1日（木）、に岩手県立生涯学習推進センターにおいて、情報メディアへの対応能力養成講座が開催され、26名が受講しました。

◎ 事例 「インターネットを巡る青少年の犯罪被害の現状と課題」

講師：岩手県警察本部 人身安全少年課 少年センター所長 高橋 充志 氏

・福祉犯事件は減らない。SNSを介して被害に遭う。

◎ 講話「情報メディアとの上手な付き合い方」

講師：岩手県立生涯学習推進センター 社会教育主事 高橋 啓 氏



依存

中高生7人に1人がネット依存！
・男子 ⇒ オンラインゲーム
全国で93万人 H24年倍増
・女子 ⇒ SNS

ルールづくり

～家庭のルールを考えてみましょう～

ネット依存に関する8項目の質問と 「当てはまる」と答えた人の割合（高1）

| | |
|-------------------------------|-----|
| ・ネットに夢中になっていると感じる | 58% |
| ・予定よりも長時間使用する | 55% |
| ・制限しようとしてうまくいかなかったことがある | 41% |
| ・トラブルや嫌な気持ちから逃げるために使用する | 27% |
| ・使用しないと落ち着かない、いらっしゃる | 22% |
| ・熱中を隠すため、家族に嘘をついたことがある | 17% |
| ・使用時間がだんだん長くなる | 12% |
| ・ネットのせいで人間関係などを台無しにした、しそうになった | 9% |

ポイント！

その具体は？

ルールに必要な要素は？

- ・時間
- ・場所
- ・その他

★1時間？、2時間？…

夜の9時まで？

★リビングのみ？

部屋に持ち込み禁止？

★食事中はネット見ない？

休日のみ？

使えるアプリの制限？

ゲーム名？



そして、守れなかつたらどうするか…?
家族で話し合って決める

家庭・地域、できること！

- | | |
|---------------------|---|
| 1 ルールづくり～決定権は大人にある～ | ⇒ ① どんな危険があるか。親子で学ぶ |
| 2 技術・制度的対策 | ⇒ ② フィルタリング、レーティング |
| 3 コミュニケーション | ⇒ ③ 子どもの様子や変化に敏感に気づける親子関係、居場所 |
| 4 体験 | ⇒ ④ トラブルに巻き込まれた時、相談できる信頼関係 |
| | ⇒ ⑤ 頭の中に色々なことを増やす（地域の行事に参加、自然の中で遊び、動植物の世話を家庭のお手伝いをする） |
| | ⇒ ⑥ 自己肯定感を高める |

【令和4年度 花巻市安全・安心まちづくり大会が開催されました】

11月28(月)、花巻市文化会館大ホールにおいて、
ぶりに「地域安全・安心まちづくり大会」が開催され、
少年補導委員31名が参加しました。

大会では、明るく住みよい地域社会を確立するため、すべての力を結集、実践し、「安全で安心して生活できる住よい花巻市」を実現するために努力しますと宣言しました。

- ・わたしの主張花巻大会最優秀作品『感じる心』を育てる
花巻市立宮野目中学校 3年小野寺 凜さんの発表。
- ・岩手県警音楽隊「安全安心ふれあいコンサート」
特殊詐欺の被害に遇わないように寸劇交えた演奏でした。



お知らせ

- 1 花巻市少年センターでは、少年に関する相談を受け付けております。

- 2 出前講座はいかがですか？ ご利用ください！

- ・市少年センターでは、インターネットやスマートフォンの利便性や落とし穴についてわかりやすく説明いたします。開催は無料です。

問合せ先 花巻市少年センター 電話 41-3552

- ・青少年活動交流センター（公）岩手県青少年育成県民会議

盛岡市盛岡駅西通1-7-1 アイーナ8F 電話 019-606-1763

子どものネット利用についての研修会等に講師を派遣しています。

謝金は不要。旅費交通は依頼者負担になります。

ご利用して
ください！



発 行

花巻市少年センター
(市民生活総合相談
セクター内)

電話 41-3552
(直通)

FAX 41-1299